

東アジア学会活動記録  
【2021 年度】

(1) 第31回大会

日 時：2021年10月30日（土）10:00～17:30

会 場：久留米大学福岡サテライト・zoom（ハイブリッド形式での開催）

■自由論題 10:00～12:00

座長：藤川 昇悟（西南学院大学）

◎第一報告「コロナ禍への対応と官民関係：東アジア・東南アジアの場合」

報告者：高嶋 幸世（元西南学院大学）

◎第二報告「「歴史修正主義」と向き合う」

報告者：中島 和男（西南学院大学名誉教授）

■共通論題 13:00～17:30 「コロナ禍の東アジア」

司会：山田 良介（九州国際大学）

会長挨拶 小川 雄平（西南学院大学名誉教授、九州情報大学）

報告 13:05～17:30

◎第一報告「台湾における教育資源のデジタル化：小中学校の語学教育を中心に」 13:05-14:05

報告者：有働 彰子（西南学院大学非常勤講師）

コメンテーター：新谷 秀明（西南学院大学）

◎第二報告「コロナ禍の韓国経済」 14:10-15:10

報告者：大津 健登（九州国際大学）

コメンテーター：王 忠毅（西南学院大学）

◎第三報告「コロナ禍と日本政治―「政治主導」の陥穽」 15:15-16:15

報告者：平井 一臣（鹿児島大学）

コメンテーター：土肥 勲嗣（久留米大学）

質疑応答 16:25～17:30

(2) 定例研究会

■第88回定例研究会

日 時：2021年6月26日（土）14:30～16:45

会 場：福岡大学2号館2B1教室、オンライン（Zoom）併用にて開催

報告

西谷 郁

「コロナ禍における東アジアの映画状況の変化と展望～香港、東京、大阪、名古屋、福岡、釜山の映画祭を中心に」

金縄 初美

「中国西南地区の少数民族における文化保存活動」

■第89回定例研究会

日 時：2021年12月18日（土）13:30～16:30

会 場：福岡大学A棟2階A202教室、オンライン（Zoom）併用にて開催

報告

渡辺 直士（熊本大学大学院人文社会科学部）  
「中国の新型コロナ対策 – 共産党政権の感染症対策と基層社会のガバナンス」

鄭 ハナ（福岡県地方自治研究所）  
「地籍調査はなぜ進まないのか – 日韓比較」

■第90回定例研究会

日 時：2022年3月26日（土）14:00～16:00

会 場：福岡大学 A 棟 2 階 A203 教室、オンライン（Zoom）併用にて開催  
報告

猿渡 剛（福岡大学）

「デジタル経済分野における ASEAN 域内協力」

木幡 伸二（福岡大学）

「中国における中小企業政策について」

（3）徳島賞（若手研究者研究奨励制度）の運営

審査委員会の審議の結果、「該当者無し」となった。

（4）理事会

- ・ 第1回理事会（2021年6月）福岡大学における定例研究会会場と Zoom との併用で開催。2020年度事業報告、2021年度事業計画、新規入会申請の審議などが行なわれた。
- ・ 第2回理事会（2021年8月）メール稟議にて開催。徳島賞審査委員に関して審議、承認した。
- ・ 第3回理事会（2021年9月）メール稟議にて開催。入会申請を審議、承認した。
- ・ 第4回理事会（2021年10月）メール稟議にて開催。入会申請を審議、承認した。
- ・ 第5回理事会（2021年12月）メール稟議にて開催。入会申請を審議、承認した。
- ・ 第6回理事会（2022年2月）メール稟議にて開催。入会申請を審議、承認した。
- ・ 第7回理事会（2022年4月）メール稟議にて開催。入会申請を審議、承認した。

（5）会員総会

日 時：2021年6月26日（土）13:30～14:15

会 場：福岡大学 2 号館 2B1 教室、オンライン（Zoom）の併用で開催された。

（6）企画委員会

随時開催。

（7）機関誌『東アジア研究』の発刊

第30号を2022年3月に刊行。

（8）学会ホームページの運営

事務局により、随時更新。